

9:27 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19034報)

平成30年12月15日 9時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日12月14日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年12月15日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2018年12月14日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻											8:00	8:13		
全ベータ(Bq/L)											ND(22)	ND(22)		

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)														

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

14:37

様式0-1(1/2) 1/9

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19035報)

平成 30年 12月 15日 14時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [12月15日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日12月14日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日12月14日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日12月14日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水[採取日12月10日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水[採取日12月11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水[採取日12月12日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水[採取日12月14日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日12月14日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、12月16日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。 ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 12月11日]</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年12月15日 11:00 現在

【注意事項】
 各計測点については、地震やその他の現象による影響を受けて、通常の計測値と異なる値を示しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも含んだうえで、最新の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して適合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5m ³ /h CS系: 1.3m ³ /h (12/15 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (12/15 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (12/15 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 18.1°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 18.0°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 17.9°C (12/15 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 24.3°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 21.7°C (12/15 11:00 現在)	スクアートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 24.4°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 22.5°C (12/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 18.5°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 18.0°C (12/15 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 24.7°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 24.5°C (12/15 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 24.1°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 22.0°C (12/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.49kPa g (12/15 11:00 現在)	1.26kPa g (12/15 11:00 現在)	0.34kPa g (12/15 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm ³ /h (JP-A): 14.54Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/15 11:00 現在)	RPV: 10.55Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/15 11:00 現在)	RPV: 17.44Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/15 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.5m ³ /h (12/15 11:00 現在)	15.94Nm ³ /h (12/15 11:00 現在)	19.50Nm ³ /h (12/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.04vol% B系: 0.00vol% (12/15 11:00 現在)	A系: 0.11vol% B系: 0.10vol% (12/15 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.06vol% (12/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.06E-03 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 1.14E-03 検出限界値 3.40E-04 (12/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (12/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (12/15 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	25.8°C (12/15 11:00 現在)	31.3°C (12/16 11:00 現在)	32.7°C (12/15 11:00 現在)	17.3°C (12/15 11:00 現在)
FPC 及び P-7 切 水水位	3.49m (12/15 11:00 現在)	5.04m (12/15 11:00 現在)	3.84m (12/15 11:00 現在)	24.71X100mm (12/15 11:00 現在)

【材料種に関する補足】
 ※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(※系濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナズ表示される場合があるため)
 ※2: 放射能濃度が管理システムの水素濃度と記載する。
 ※3: 格納容器内排気流量の単位はNm³/hと記載する。原子炉格納容器排気流量の単位はm³/hと記載する。
 ※4: 空素封入流量。
 ※5: 2号機使用済燃料プール水温度は至近のP-7を記載。なお、停止期間中は12/21 18時時点の使用済燃料プール水温度は約41.7°C程度と評価。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 12/15)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年12月14日 8時11分	2018年12月14日 8時04分	2018年12月14日 7時56分	2018年12月14日 7時37分	2018年12月14日 8時38分	2018年12月14日 8時56分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(5.1)	ND(7.9)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.1)	-
Cs-134 (約2年)	7.9	21	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(5.8)	-
Cs-137 (約30年)	140	240	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(3.8)	-

※ NDは検出限界値未滿を表し、() 内に検出限界値を示す。

2018年12月15日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/14) and measurement results for I-131 (Bq/L) across multiple sampling points (1-9).

CS-134(Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/14) and measurement results for CS-134 (Bq/L) across multiple sampling points (1-9).

CS-137(Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/14) and measurement results for CS-137 (Bq/L) across multiple sampling points (1-9).

- 測定箇所
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体験業務核種処理建屋南
⑥サイトバン力建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体験業務核種処理建屋北
⑨サイトバン力建屋南東

*「-」はサンプリング測定を要請していないことを示す。
*⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
*⑧を追加で測定(2011/5/30~)
*⑨を追加で測定(2011/8/2~)
*⑩は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

4/70

2018年12月15日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路				物揚場排水路			
採取日	12月14日					12月14日			
採取時刻	7:32					7:35			
降雨量(mm/日)	0					0			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	ND(0.63)					ND(0.60)			
Cs-137(約30年)	5.1					1.1			
全β	11					ND(3.8)			
H-3(約12年)	-					-			

単位: Bq/L

		K排水路				BC排水路			
採取日	12月14日					12月14日			
採取時刻	6:00					6:00			
降雨量(mm/日)	0					0			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	ND(1.1)					ND(0.63)			
Cs-137(約30年)	6.5					ND(0.73)			
全β	10					ND(3.7)			
H-3(約12年)	-					-			

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/9

2018年12月15日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	12月10日 9:07	12月10日 8:52	12月10日 7:37	12月10日 8:17	12月10日 8:29	12月10日 8:00	12月11日 7:22	12月11日 8:20	12月11日 7:52	12月12日 7:25	12月11日 8:06	12月11日 7:58	12月11日 8:46	12月11日 7:49	12月11日 7:35
塩素(単位: ppm)	ND(2.4)	ND(0.35)	ND(0.33)	ND(0.50)	ND(0.33)	ND(0.27)	ND(0.36)	1,800	140	—	ND(0.28)	6.2	ND(0.30)	7.8	ND(0.41)
Cs-134(約2年)	30	ND(0.45)	ND(0.36)	ND(0.50)	ND(0.44)	ND(0.40)	ND(0.49)	20,000	1,600	—	0.50	53	0.56	98	ND(0.48)
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	39	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60(約5年)	120	ND(14)	ND(14)	ND(14)	65	ND(14)	21,000	120,000	9,100	45	ND(16)	260	25,000	15,000	39,000
全β	14,000	13,000	240	170	34,000	14,000	44,000	7,400	2,500	480	990	34,000	1,400	1,400	14,000
H-3(約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機改修ウエル汲み上げ水
採取時刻	12月11日 8:10	—	12月12日 7:38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩素(単位: ppm)	1.7	—	ND(0.47)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	22	—	ND(0.51)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Co-60(約5年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	130,000	—	110	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	17,000	—	960	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 太枠内が今回公表データ。他は12月11日、12日、13日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							12月14日 7:19	12月14日 7:51		12月14日 8:00	12月14日 7:54	12月14日 7:37	12月14日 8:18	12月14日 7:25	12月14日 7:33
塩素(単位: ppm)							—	—		52	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)							ND(0.32)	1,600		—	ND(0.41)	4.7	ND(0.37)	6.3	ND(0.39)
Cs-137(約30年)							ND(0.41)	18,000		—	0.89	49	0.56	51	ND(0.47)
その他							ND	24		—	ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							21,000	120,000		22	ND(11)	280	26,000	16,000	41,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)							—	—		—	—	—	—	—	—

採取日	1.2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2.9号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3.4号機 汲み上げ水
採取時刻						12月14日 8:20									
塩素(単位: ppm)						—									
Cs-134(約2年)						ND(0.28)									
Cs-137(約30年)						ND(0.37)									
その他						ND									
γ															
全β						96									
H-3(約12年)						分析中									
Sr-90(約29年)						—									

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東浜線北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	採取時刻	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日		
		7:50	7:28	7:42	7:55	7:49	7:00	6:26	6:24			
Cs-134 (約2年)		ND(0.40)	ND(0.46)	ND(0.50)	ND(0.60)	ND(0.47)	ND(0.68)	ND(0.41)	ND(0.35)		60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.51)	ND(0.52)	3.9	4.7	4.1	ND(0.76)	0.69	0.67		90	10
全β		ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	13	ND(15)	22		60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-	-		30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-			

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	採取時刻	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日	12月14日		
		6:22	6:20	6:28	7:20							
Cs-134 (約2年)		ND(0.27)	ND(0.29)	ND(0.29)	ND(0.47)						60	10
Cs-137 (約30年)		0.55	0.56	0.44	1.2						90	10
全β		ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2018年12月15日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク A (サブドレンタンク A)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年12月11日	2018年12月11日			
採取時刻	8:00	8:00			
貯水量 [m ³]	630	630			
セシウム134	ND(0.71)	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.69)	ND(0.54)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.1)	ND(0.35)	3(1) ^(注)		
トリチウム	680	730	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

21:29 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19036報)

平成30年12月15日21時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19029報にてお知らせした1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)循環冷却系については、所内共通メタクラ1B・2Bの改造工事に伴う停止準備のため、当該設備の運転を停止し復旧する際に、監視装置に異常を確認したことから再起動できない状態となっています。今後、速やかに体制を整え原因究明を行い、異常箇所の復旧後SFP循環冷却の復旧作業を行います。</p> <p>○当初 作業予定時間 12/15 10時 ~ 21時</p> <p>※外部への影響 本日16時31分SFP循環冷却停止時のSFP水温度は26.1℃、また温度上昇率は-0.010℃/hrであることから、実施計画Ⅲ第1編第20条(使用済燃料プールの水位および水温)表20-1で定める使用済燃料プールの水温が運転上の制限(60度)には達しないと評価しています。また、湯気による蒸発により、若干の水位低下はあると考えられるものの、当該系統に漏えいがないことは確認出来ており、燃料プールの水位はオーバーフロー水位付近にあると判断しています。</p> <p>停止・起動実績については、別途お知らせ致します。</p> <p>【公表区分：D】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。